

NOTE

事務局ノート

国境なき医師団 (MSF) について

今年も国境なき医師団から封書が届きました。皆さんは既にご存知だと思いますが、国境なき医師団は、紛争や貧困によって生命の危機に瀕している人々に直接医療が届けられるように、独立・中立の立場で公平な医療・人道援助活動を行っている民間団体です。

国境なき医師団憲章の中に

「国境なき医師団は、苦境にある人々、天災、人災、武力紛争の被災者に対し、人種、宗教、信条、政治的な関わりを超えて、差別することなく援助を提供する」とあります。そして、その活動資金は民間からの寄附でささえられています。それは、資金の独立性と透明性を保ち、どの様な権力からも影響を受けず、自らの決定で必要な場所へ援助を届けるためだからです。

昨年(2009年度)の日本の寄附金は40.1億円(その内、一般個人からの寄附は36.4億円、その他団体や法人からの寄附が3.7億円です)。

又、昨年は、55名のスタッフが24カ国、延べ75回派遣され援助活動を行っています。

日本は世界有数の経済大国であると同時に、最も医療技術の進んだ国の一つです。男女ともに平均寿命は世界のトップレベルです。紛争や自然災害のために、怪我や病気の治療を受けられない人々が世界中に多くいます。私達一人ひとりにできること、貢献できることがあると思います。



AKINAI Club  
アキナイクラブ

〒541-0046  
大阪市中央区平野町3-3-6  
平野町 Kanビル 5F  
アクティブ経営研究所 内  
TEL 06-6228-8152  
FAX 06-6228-8153  
会長 坂本庄治  
編集発行人 鏑方貞了

12月例会のお知らせ

「あなたと貴方の家族の老後は(過ごし方は)大丈夫ですか? 50歳から考える人生の“旅”デザインとは」

NEXTAGE 研究所所長  
マイ・ネクステージ・らいふデザイン・ナビゲーター  
SPI=ソーシャル・インタープリター

竹内 奉正 先生

アキナイクラブ・申合せ

1. 自他を利する アキナイ精神を發揮する
1. 職業を大切に 研究につとめる
1. 時を尊ぶ
1. 愉快地 気軽に まじわる
1. 例会に出席する

史上誰もが初めて体験する長寿社会! 人生50年から80年の時代を迎えています。このプレゼントされた自分の時間30年の過ごし方如何が、自分の人生を“高齢社会”から“幸齢社会”にする大きな鍵となります。人生後半の人生(生き方)は「自分で考え、自分らしく生き、自分で備えること」が老いをよりよく過ごせるコツなのです。  
「自分の生涯の完成をどう飾るか」はできるだけ自分の意志で決めてみたいではありませんか? そのためには多少の知識(生老病死)と準備がいることに気づき、自分なりの幸せのカタチを探って生きましょう。

1945年満州生まれ。アパレル商社(4年)、市場調査会社(14年間)を経て、1984年、企画コンサルタント会社(株)プラン・ドウ創設。マーケティングリサーチを出発点とする「商品開発」「事業開発」「施設開発」「街づくり」の業務のプロデュース暦40年。

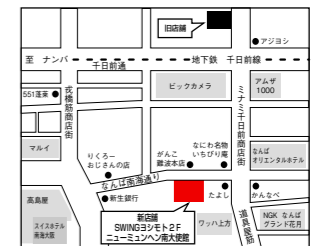
2002年よりシニアのボランティア団体、NPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(略称ナルク)と協同でシニア向けの調査研究にかかわり、「ナルク・エンディング・ノート」を開発。その後の「エンディング・ノート」ブームの火付け親となる。  
2009年より、人生の後半「ネクスト・ライフステージ」をいかに生き、自分らしい老いを育てるかをライフデザインするナビゲーターとして活動開始。  
2010年、NEXTAGE研究所設立、所長。  
「50歳から考える人生“旅”デザイン MY・NEXTAGE らいふノート」を出版。  
NHK文化センター大阪などを始めとしたカルチャーセンター&自治体、NPO団体などで講演、月刊奈良にて「らいふノート」の連載中。  
「ラジオ大阪増井孝子の元気でいっぱい、ラジオで健康」に6月出演。

日時 平成22年12月21日(火)  
12:00 ~ 15:00

場所 ニューミュンヘン南大使館  
〒542-0075  
大阪市中央区難波千日前12-35  
SWINGヨシモトビル2F  
TEL 06-6631-8827

会費 ¥2,000円  
(同伴者同額)

※会場準備の都合により12月17日までに出席をご連絡下さい



私たちは企業の発展を支えるアウトソーシングカンパニー。実績と信頼でお応えします。

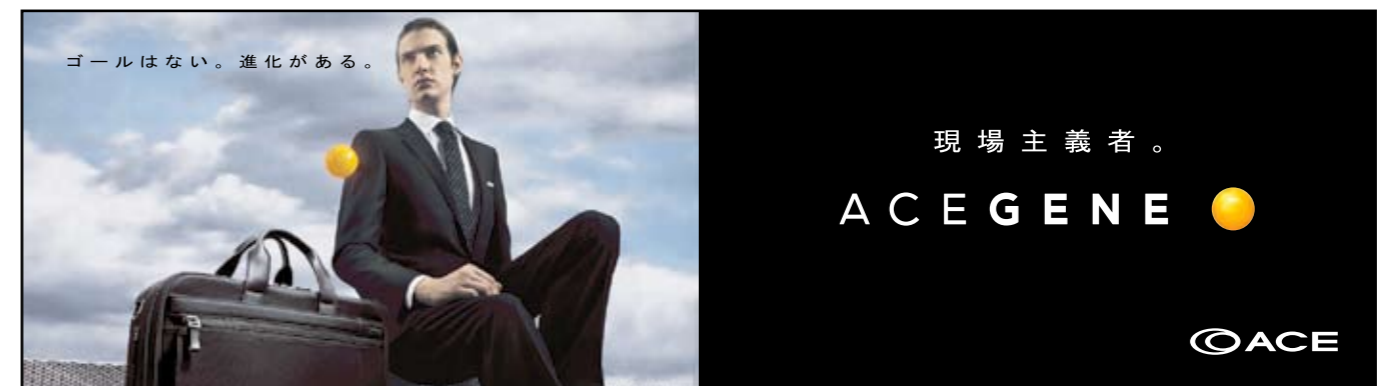


- 業務内容
- 業務請負業 ● 人材派遣業
  - 物流業務請負業 ● 内装仕上工事業
  - 代行サービス業 ● 介護保険福祉事業

21世紀のアウトソーシング  
株式会社 ナンワ

〒570-0039 大阪府守口市橋波西之町1-6-9  
TEL.06-6998-4560 FAX.06-6998-4570  
URL http://www.nanwa-net.co.jp/  
E-mail nanwa.co@hi-ho.ne.jp  
フリーダイヤル:0120-154-708

会員情報お待ちしております。申し込みは事務局まで。



名誉顧問:◎上野一郎 ◎田中四郎 顧問:◎大谷豊一 ◎塩路和子  
名誉会長:◎北橋茂登志 会長:◎坂本庄治 副会長:◎新川晃生 ◎不破常雄 ◎澤井まき子 ◎上田賢二  
理事:◎井上貴司 ◎網干輝雄 ◎谷口賢 ◎松下哲也 ◎金星三代子 ◎門内 穂 ◎小田切和起 ◎酒井欣也  
監事:◎山根敬介 ◎野田邦雄 事務局長:◎鏑方貞了

会員61名

# 「なすびの花」

半兵衛麩 十一代目  
会長 玉置半兵衛 先生



玉置半兵衛先生

私どもは、天皇陛下のご飯ごしらえをするのが玉置一族のお仕事でした。私の11代前の半兵衛が玉置の里から出てきて、麩の作り方を御所の中で教えてもらっているうちに、京都で商売をすることになったのが今から320年前のことです。

初代は何もないところから商売を始め、二代目はいい加減で三代目が頑張りました。大体、京都の老舗と言われているところは三代目が頑張ると長続きしているという統計が出ています。その頃に丹波から出てきた石田梅岩は、「人の人たる道」を説いています。彼は丁稚として奉公しますが、勉強が大変好きで、儒教、神道、仏教を勉強しました。44歳の時に借家の自宅で無料講座を開き、石門心学と呼ばれる思想を説きます。一番は正直に生きる、節約をなさい、勤勉に働きなさいというものでした。また、折りしもバブルが弾けた時で、商いの道を教えます。土農工商を踏まえて、商いには商いとしての大きな使命があり、それを全うしてこそ本当の商人である、商いとは人様のお役に立った代償としてお代を頂く、これが商いの本当の道であると説きました。私どもの三代目は石田梅岩のお話を聞いてすっかり傾倒してしまっただけです。石田梅岩の石門心学は、後に立派なお弟子さんによって全国に広まり、大阪では商人哲学の原点といわれる「心学明誠舎」への設立へとつながっていきました。

私どもの家訓は「先義後利（義を先じて利を後にする）」、「人として正しい道を優先させ、自分の私利私欲は後に回せ」という意味です。三代目が「先義後利」で商売を行い、石田梅岩の教えが代々、親から子へと日常生活の中で、その時々

に合った話として伝えられてきたように思います。私も親として子や孫に正確に伝えるべく書き溜めたものを、友人の勧めで「あんなあ よおききや」という本にして出させて頂いたところ、お蔭様で京都でベストセラーになりました。当たり前なことをみんな知りたいと思っていました。騙して嘘をついてもいいから儲ける、今はちょっとおかしい現象が起こっており、これではいかんかとみんな反省している時に出た本ということで、皆さんに読んで頂けたようです。



司会：鑄方事務局長

どんなことを教えたかという、物事は一方からだけ見たらあかん、あらゆる角度から物を見て判断せなあかん。一方から見ただけでは物の本質は分からないよ。火鉢の灰の上に字を書きます。すぐに消してしまうので、見ている方は覚えようと必死になります。また、店主と丁稚さんはお互いに信じ合うことが大事やで、信じ合う者が集まるから「儲かる」んやで。「儲かる」を縦にすると「信者」になります。お客さんを「信者」にいなさい。中学生に言っても実感として分かりませんが、頭の中に入っていたら「あのことやな」と何年もたってから分かることがあります。

す。真っ正直にきた店が、初めて事業継承というものができてきます。

先ほど、「先義後利」ということを言いました。こういう教えは色々なところで、同じような意味のことが言われています。「君子は義を悟り、小人は利を悟る」という言葉があります。徳を積んでいる人は物事を判断する時に物の善悪で決める、徳を積んでいない人は損得で判断して決めるという意味です。但し、「利益をあげないような商いは商いにあらず」と石田梅岩は言っています。また、孔子の言葉、「財を残すは下、事業を残すは中、人を育てるは上」は、色々なところでお聞きになっていると思います。この後に「されど財なかずんば事業続かず、事業なかずんば人育たず」と続きます。



熱心に聞き入るメンバー

人を育てるためには、苦勞を背中で見せてやる、自分で這い上がって歩きなさいというのが子供に対する教えです。子供にはそれなりの苦勞をさせることが大切です。商売というのはみんな商売敵を持っています。一番の商売敵は誰や？ 同業者、他業者でしょうか。「商いは挑戦である」という格好いい言葉がありますが、誰と挑戦するのかというと、己との挑戦です。それぐらいの根性がなかったらあかんということ、子供に教えてやらなければなりません。私の父が「人に勝とうと思ったら、まずは自分に勝つことや。こうしようと心の中で決めたことは絶対に枉げずに守り通すというのが挑戦や」と言っていたことが思い出されます。兎と亀の話、亀は重い体で目的地まで行くという自分の決心に挑戦していましたので、単に兎との勝負ではありませんでした。昔話には物の教えがいっぱいあります。本当の商い、本当の人間として生きるためにはもう一つあります。亀は寝ている兎を

起こしてあげるほどの度量をもつ、それぐらいの度量を持っていない者が商いをしていてもいい商人にはなれません。人に対する思い遣りが大切です。論語の中の五常、仁・義・礼・智・信、これらが絡み合って、これだけのことをしなければ人としての生き方ができません。石田梅岩は、「あなた方は知っていることを実践しなさい。実践しなければ知らないことと一緒にです」と言っています。頭の中にしまっただけでは本箱と一緒に、実践してこそ値打ちがあります。

今日、皆様方とお会いしご縁を頂きました。これは大切にしたいご縁です。「瓜田に履を納れず、李下に冠を正さず」と言う諺があります。人から疑いをかけられるような行為は慎むべしという意味です。私どもでは「その横に立たず」とも教えられました。それほど世間というのは厳しいものです。このようなことを是非息子さんやお孫さんに教えてあげてほしいと思います。積み重ねて堅実に生きて行ってこそ、未来へつながります。「あそこの家の人やったら真面目や。間違いのない」と評価してもらうことで、人望、お人柄、お家柄ということになります。商売というのは、人様のために役に立った代償で商売をさせて頂く、正しい生き方、人に対する思い遣り、優しさ、礼儀、先祖に対する敬意等々を持って、まずは自らが実践していく、自分との闘いが人生であるということです。本日申し上げたことは石田梅岩の教えであり、それが私どもで代々伝えられてきたことですので、そのへんはよろしくお願い致します。

最後に石田梅岩の訓えの詩をご紹介します。「風呂焚きの我が身はススに汚れても、人の垢をば流さんものか」人様のために、人が喜ぶ事が自分の喜びであると詠った詩です。有難うございました。



創立記念総会について：上田理事

本当の生ビールの美味しさを知っていますか。

SAPPORO BEER RESTAURANT

株式会社 ニューミュンヘン

本社：542-0074 大阪市中央区千日前1丁目8番20号 電話番号：06 (6213) 0132  
大阪 ・ 神戸



日本で初めての石鍋料理店圓石本店。  
心温まる石鍋料理「沙茶」をお召し上がり下さい。  
さあさあ

大阪の味・石鍋料理「沙茶」

圓石本店

大阪市北区堂島1-2-2  
日昭ビル2F  
TEL.06-6346-0341  
■営業時間/PM5:00~PM10:00  
■定休日/日・祝  
www.enseki-honten.jp